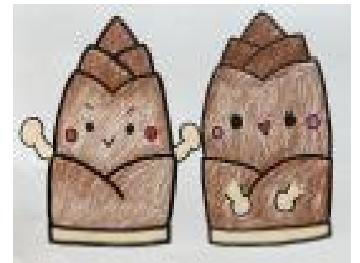




# たけのこだよ！

令和6年 2月 1日



寒い日が続くようになりましたね。バスに乗り込んできた子ども達やたけのこに徒歩や自転車でやってきた子ども達のほっぺたが赤くて冷たくて…。でもみんな元気いっぱい。また、北風が吹く中、子どもの森や近くの公園で活発に遊ぶ姿は、まさに「子どもは風の子」です。

寒くなり、風邪やインフルエンザなどが周辺の幼稚園や小中学校で流行しています。千葉県ではインフルエンザや咽頭結膜熱（プール熱・アデノウイルス）に加えて、溶連菌も本格的に流行しているそうです。たけのこでも感染対策として、外から戻った時や活動の前後の手洗いうがいをはじめ、換気もこまめに行い、子ども達の健康に気を配っていきましょう。

1月よりバスコースの変更、バス駐車場所の増設をしましたが、いかがでしょうか。お気づきの点があればお知らせください。

また、アンケートへのご協力ありがとうございました。たけのこの方針や支援を概ねご理解いただけていると感じました。皆様からいただきましたアンケートの結果やご意見をまとめ、年度末にホームページ上でお伝えさせていただく予定です。

今月は、4月から入所してくる子ども達の保護者の方々への入所説明会も予定しています。いよいよ新年度に向けての準備が本格的にスタートしています。

施設長 伊藤 雅代

## 《2月のカレンダー》



☆印：公認心理師がおります。

月	火	水	木	金
1/29 新年度入所アセスメント期間	30	31 ☆	2/1	2
5	6	7 ☆	8	9 日本の誕生会
12 建国記念の日の振替休日	13 入所説明会 (新年度入所)	14 ☆	15	16 誕生日会
19 誕生日会	20 避難訓練	21 ☆	22 避難訓練	23 天皇誕生日
26	27 誕生日会	28 ☆	29	3/1

※入所から3ヶ月または6ヶ月の月に個人面談を行い、お子さんのご家庭やたけのこでの様子を伝え合ったり、個別支援計画の進捗状況や追加目標等についてお話ししたりする時間をもうけます。該当の保護者の方にはこちらから連絡いたします。



## 《3月の主な行事予定》

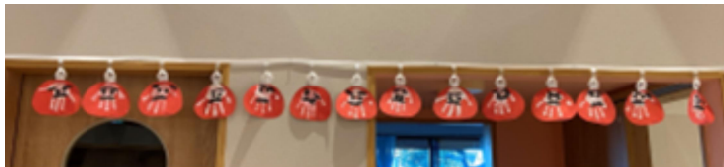
14日(木)・15日(金) 18日(月)	誕生日会	13日(水) 15日(金)	避難訓練
21日(木)	終了式(年長児)	25日(月)	職員研修日のため休所
26日(火)～28日(木)	通常開所	29日(金)～4/7(日)	春休み

### 教育委員会視察

1月26日、流山市教育委員会教育長をはじめ、4名の方がたけのこの視察にいらっしゃいました。朝の会と基礎運動の様子を見学され、子ども達の元気な姿や一生懸命取り組んでいる様子に感心し、微笑んでいました。

### 見学どうぞ！

「うちの子、たけのこではどんな様子なのかしら？」「家での様子と違いは？」など心配だったり、気になったりしていませんか？ そんな時はどうぞ見学にいらしてください。「周りの子ども達の迷惑になるのでは…？」などの心配は無用です。事前に連絡をいただければ、OKです。



手形を押して  
のりを付けて  
だるまを作りました



はさみとのりを使って鬼のお面を作りました



### 発達に偏りのあるお子さんの健康管理・通院について

新しい年を迎えてあっという間に一ヶ月経ちましたね。寒い日が続いていますが、お子さん達は毎日元気に通ってくれていて、お支度をし終わったら、鬼ごっこをしたり、ボール遊びをしたりして、あっという間にお子さんも職員も身体がぼかぼかしています。

今回は、お子さんの健康管理・通院について考えていきたいと思います。お子さんで病院が好きな子はほとんどいないですね。かくいう私も子どもの頃から大の苦手です。発達に偏りのあるお子さんの中には、環境の変化の苦手さ、対人緊張の高さ、感覚過敏や見通しのもてなさからくる不安などから、病院に対する恐怖感を抱きやすい子が多いです。中には病院に連れて行った時に痙攣を起こされてから病院に連れて行けていないという話もお聞きします。

ただ、それで行かなくなってしまうと、のちのち大変です。「今は無理だけど大きくなったらいける」ということもないとは言いませんが、私が継続してご相談を聞いてきた方は、年々病院に対する恐怖心が強まり、お子さんのパワーもついてきて物理的に難しくなってしまったという話がほとんどです。全部の歯が虫歯になってしまい、全身麻酔をして治療をしたお子さんを、私は何人も知っています。反対に、「連れて行くのは大変だったけど、小さい時からコンスタントに通院をして慣らしておいたから必要時に連れて行くことも大変ではなかった」という先輩ママのお話をうかがうこともあります。

たけのこに来ているお子さん達の中には、自分の身体の不調をうまく訴えられない子も多いです。大変なことも重々承知していますが、スモールステップでいいです、病院の駐車場に車を止めてみるだけ、受付に挨拶をするだけ・・・そうやって少しずつお子さんに教えていっていただけたらと思います。

臨床発達心理士／公認心理師 島貫 瞳